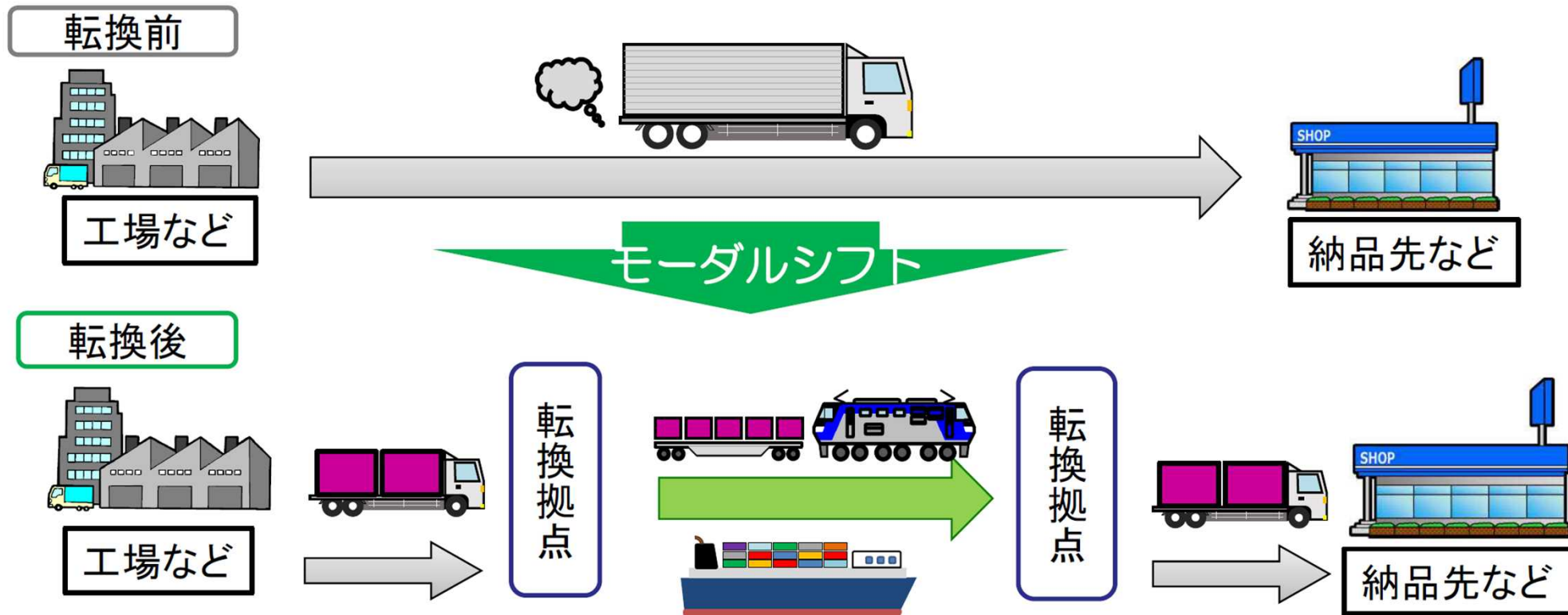


- ① 最近のトピック（各省報道発表資料等）
- ② 前回参加いただいた皆様のご感想
- ③ 事前にいただいた問題意識等共有
- ④ 2024年問題の背景、物流への影響、政府・国会の動き
- ⑤ 荷主対策の深度化（働きかけ、トラックGメン等）
- ⑥ トラックGメンの積極的対応（近畿運輸局からの活動報告）
- ⑦ 標準的な運賃・標準貨物自動車運送約款について
- ⑧ 原価計算・運賃交渉について
- ⑨ **参考資料紹介**
 - ・ 2024年問題への対策（政策まとめ、国会質疑等）
 - ・ 働きかけ・要請の実施事例
 - ・ **物流効率化に向けた取組み事例紹介**
 - ・ 物流・トラックに関する分析データ（自動物流道路に関する検討会資料）

物流効率化（モーダルシフト）

○モーダルシフトとは、トラック等の自動車で行われている貨物輸送を、環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へと転換すること



鉄道、内航海運の輸送量・分担率を増強
(物流革新緊急パッケージより)

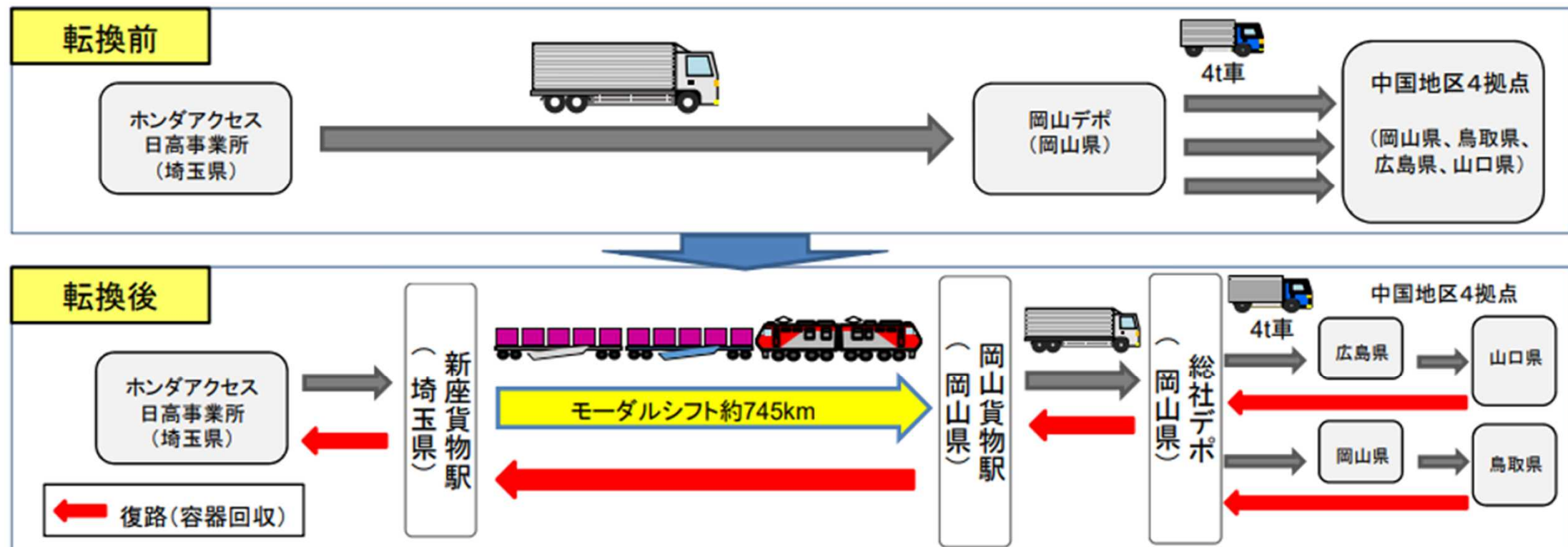
**今後10年
程度で倍増**

コンテナ大型化の推進
(物流革新緊急パッケージより)

31ft
40ft MOL

モーダルシフト事例

- モーダルシフトとは、トラック等の自動車で行われている貨物輸送を環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へと転換すること。
- 中国管内では、自動車部品の輸送などについて、トラック輸送を鉄道コンテナ輸送に転換する試みが実施されている。



特徴

- ・自動車部品の鉄道へのモーダルシフト
- ・出荷姿を手積み手降ろしから容器化し、ドライバーの作業負荷軽減を図る。

効果

- ・CO2排出削減量: 98.5t-CO2 (33%)
- ・ドライバー運転時間省力化 450時間 (8.2%削減)

物流効率化（物流DXの推進）

物流DX

機械化・デジタル化を通じて**物流のこれまでのあり方を変革**すること

（物流DXにより、他産業に対する物流の優位性を高めるとともに、我が国産業の国際競争力の強化につなげる）

- ◆既存の**オペレーション改善・働き方改革**を実現
- ◆物流システムの規格化などを通じ**物流産業のビジネスモデルそのものを革新**

サプライチェーン全体での**機械化・デジタル化**により、情報・コスト等を「見える化」、作業プロセスを**単純化・定常化**

物流における標準化

標準化を促進

ソフトの標準化
（伝票データ等）

業務プロセスの標準化

ハードの標準化
（外装・パレット等）

物流DXを促進

物流分野の機械化（主要な取組例）

幹線輸送の自動化・機械化



トラック隊列走行／自動化



自動運航船

ラストワンマイル 配送の効率化



ドローン配送

庫内作業の自動化・機械化



自動フォークリフト



AGV・ピッキングロボット



自動配送ロボット

物流のデジタル化（主要な取組例）

- ・**点呼や配車管理のデジタル化**による業務の効率化
- ・**荷物とトラック・倉庫のマッチングシステム**の活用による物流リソースの活用の最大化



相互に連携

- ・**トラック予約システム**導入による手待ち時間の削減
- ・**SIP物流（物流・商流データ基盤）**や**サイバーポート**の構築により、サプライチェーン上の様々なデータを蓄積・共有・活用し、物流を効率化
- ・**AIを活用したオペレーションの効率化**
（「ヒトを支援するAIターミナル」の各種取組や、AIを活用した配送業務支援等）



車輻動態管理システム

車輻動態管理の仕組み



システム概要 車両が現在どこにいるのか、どのような運行状況にあるのかを確認するシステム。GPS機能の搭載された車載端末等から携帯電話等のデータ通信機能を利用し、インターネットを介して、車両の位置や運行状況などのデータを受信することにより管理を実現しています。

【導入効果】

- 輸送サービスの「見える化」
 - ・荷主からの問い合わせに回答できる。
 - ・車両の動態を常時把握可能なため、緊急依頼等に臨機応変に対応可能。
- 生産性の向上
 - ・道路の渋滞度に応じた配送指示や、他業務先行による時間の短縮
 - ・待ち時間や輸送時間の短縮に伴うドライバーの労働時間短縮
 - ・荷卸し先での順番待ち回避

配車支援・計画システム

配車支援・計画システムのイメージ

情報の入力

車両情報

ドライバー、登録番号、拠点名称、積載量など

1号車, 2号車, ...号車

受注情報

積込・納品の別、荷主名称、配達場所、重量、容積、数量、時間指定、庭先条件、運賃など

A, B, C...

配車の結果

車両	時間	配達先				合計	
		A倉庫	B店	C社	G倉庫	6.84トン	227.2km
1号車	8:00~17:45	A倉庫	B店	C社			
2号車	9:00~18:00	D店	E社	F社	G倉庫	1.58トン	150.7km
...号車	8:30~19:00	...倉庫	...社	...店	...店	...トン	...km

システム概要 配車支援・計画システムは、受注情報（荷物）を車両（ドライバー）に効率的に割り当てるシステム。受注情報をもとに配送当日の荷物のピッキング作業、積込み作業、トラックの配車や配送ルート等の段取りを計算し、その結果をパソコンの画面や紙面に出力します。

【導入効果】

- 過積載防止 (配車計画とともに重量計算も同時で行うため。)
- 人手不足対応 (熟練配車マンのノウハウをシステムが補完)
- 紙伝票作業の手間解消 (カルタ取り→パソコン上での作業)
- その他生産性向上
 - ・積載率、実車率向上
 - ・備車の最適化
 - ・車両運行時間の合理化、
 - ・配送ルートの最適化、
 - ・指定時間内到着、所要時間算出等
 - ・配車管理属人化脱却 (新入社員でも配車担当になれる)
 - ・シミュレーション分析機能を活用した業務改善
 - ・物流拠点の立地効果判断 など

運行管理システム

運行管理システムのイメージ



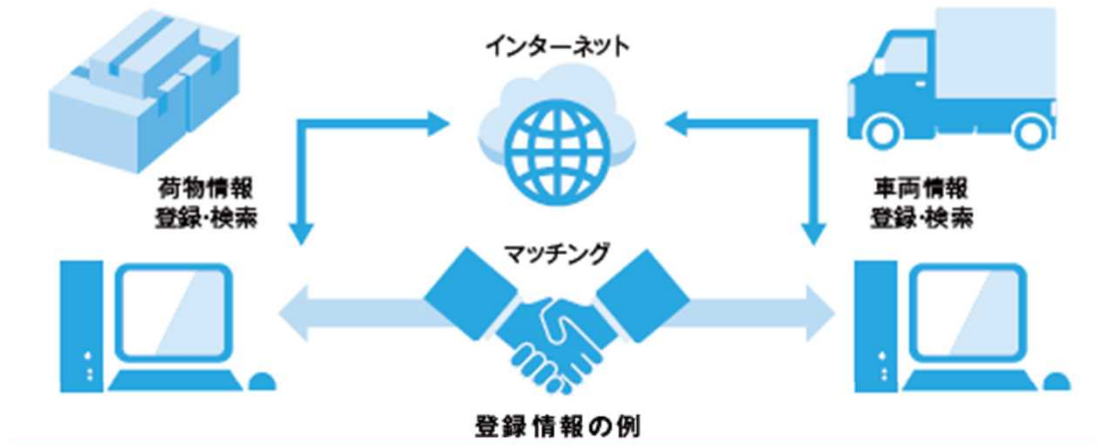
システム概要 運行管理システムとは、運行に関わる業務システム全般を指します。一般には、トラック輸送ならではの運送関連業務システムと、関連する帳票作成等の事務作業システムを連携させたものを指します。

【導入効果】

- 総務部門や経理部門の事務作業効率化
 - ・データを共有化するため、転記や手入力という作業が不要になる。
- 日常業務の効率化
- 安全運行の確保、改善基準告示遵守のための勤怠管理 ※
- 経営の可視化・分析による合理化
 - ・データ入力のワンストップ化による誤入力防止。
 - ・荷主別・車両別の採算管理
 - ・ネットワーク型システムの採用により、グループ全体の経営管理も可能に。

求荷求車システム

求貨・求車システムのイメージ



登録情報の例	
会員情報 会社名、所在地、主な輸送先、主な輸送品目、車両情報(保有車種、積載トン数)、担当者など	
荷物情報	車両情報
<ul style="list-style-type: none"> ●積地情報(積日時、場所) ●卸地情報(卸日時、場所) ●高速代や付帯作業料の支払いの有無 ●その他、上乗せ保険の必要可否 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●空車情報(空き日時、空き場所) ●可能な積地・卸地 ●車両情報(車種、トン数) ●その他荷種の制約 など

システム概要 インターネットなどの情報システム機能を利用して車両と荷物の情報をマッチングさせるシステム。インターネットを利用して、荷物を依頼する側と、車両を活用したい運送側が、それぞれ情報登録や検索を行います。

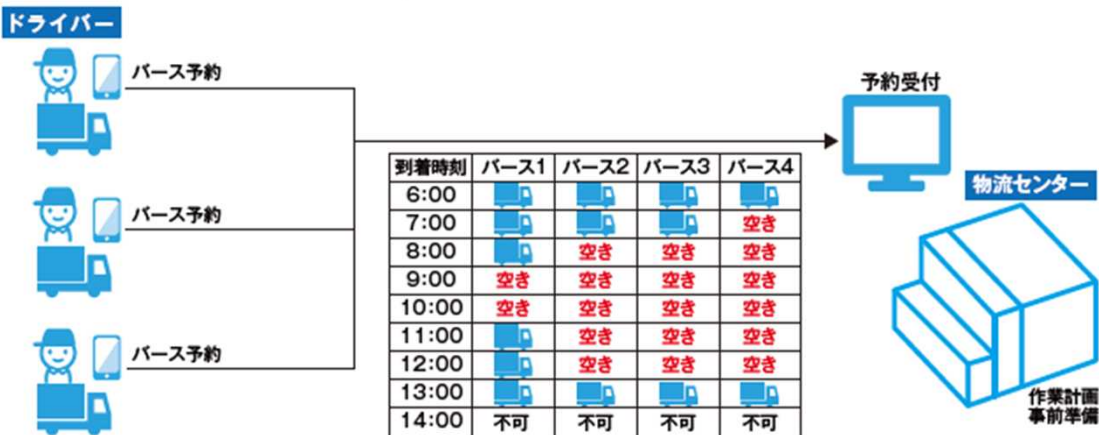
【導入効果】

- 車両積載率の向上・、帰り荷の確保(実車率アップ)
- 荷物量の季節変動等の繁閑差に対応
- 受注機会獲得(特定荷主への依存を改善)
- 営業・配車担当者の人手不足補完
- 輸送条件等受注内容の明示化

物理DX化事例 (荷主事業者におけるシステム導入)

トラック予約受付システム

トラック予約受付システムのイメージ



システム概要 バスの空き状況を管理し、予約を受け付けるシステム。トラック側が物流施設への到着時刻等をスマートフォン等の端末から事前予約、物流施設側はトラックの入出情報を事前照会するとともに予め作業準備することでトラックの待機時間削減と物流施設側の作業効率アップの両立を図ります。

【導入効果】

トラック事業者の効果

○ドライバーの待機時間の削減

- ・出発を遅らせたり、別の仕事を組み合わせやすくなる。

発荷主・倉庫側の効果

○作業効率化、作業不可の平準化

- ・作業戦力に合わせて予約枠を調節することが可能。

【導入上留意点】

○作業効率化、作業不可の平準化

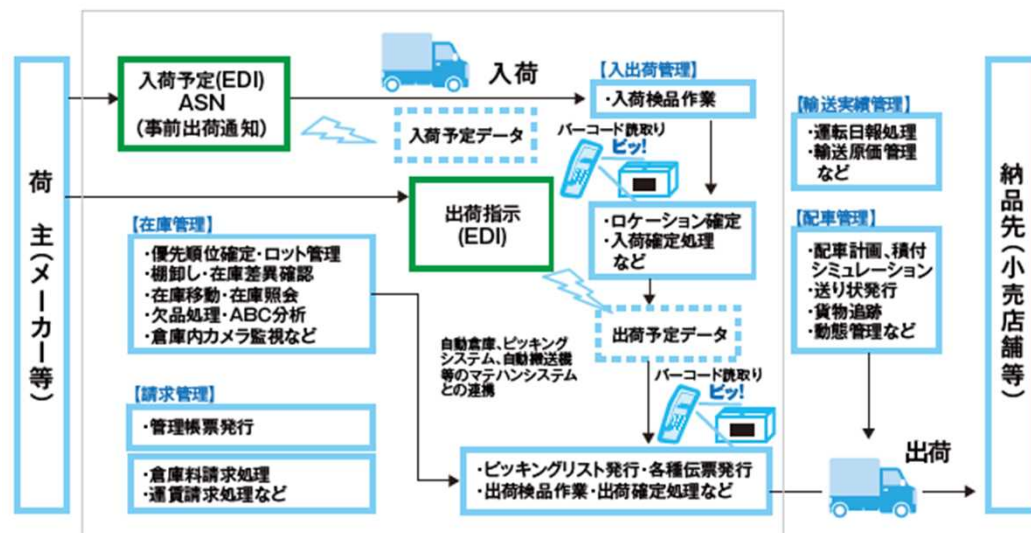
- ・入構する全て又は多数のトラックの利用。

○ルールの徹底

- ・予約時間に合わせた入構(予約時間の厳守)
- ・変更・取り消し手続きの徹底

WMS (ウェアハウスマネジメントシステム)

WMSのイメージ



システム概要 倉庫にある製品を管理するためのシステム。入出庫作業や倉庫内ロケーションの管理など現場作業に直結した管理システムで、例えば、入庫、保管、在庫管理、ピッキング、検品、梱包、積込等全般を管理して輸配送につなげます。

【導入効果】

○各種作業の生産性向上、作業品質の向上

- ・ASN(事前出荷通知)の情報をもとに受入・検品・入庫
- ・出荷指示情報をもとにピッキング・検品出荷などの庫内作業全般を管理・支援
- ・内容物の数量、重量、容積などの管理も可能
- ・入庫伝票、ピッキングリスト、検品表、荷札・送り状などの帳票やラベルを出力
- ・ハンディターミナルなどを用いたでペーパーレス化も可能。

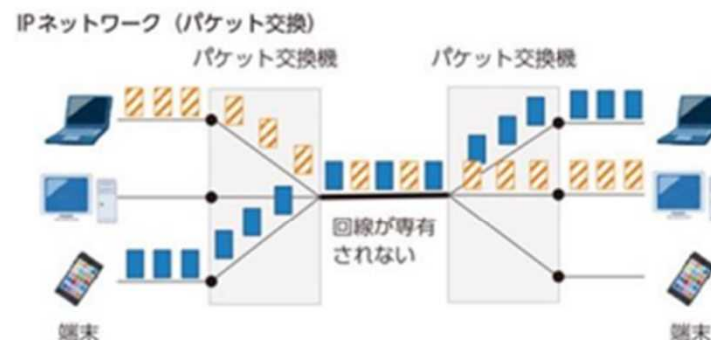
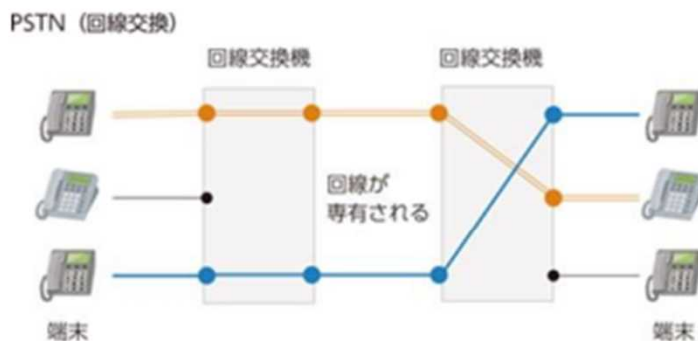
○在庫の精度の向上、倉庫フロアの効率的な利用

物流DX化事例(フィジカルインターネットの構築)

- フィジカルインターネットとは、インターネット通信の考え方を、物流（フィジカル）に適用した新しい物流の仕組み。
- RFIDに代表されるIoTやAI技術を活用することで、物資や倉庫、車両の空き情報等を見える化し、規格化された容器に詰められた貨物を、複数企業の物流資産（倉庫、トラック等）をシェアしたネットワークで輸送するという共同輸配送システムの構想。
- 約130の企業・研究機関等が参画するALICE(欧州物流革新協力連盟)は、フィジカルインターネットを研究し、2050年のゼロエミッションを目指し、2030年を目標に実現を目指している。

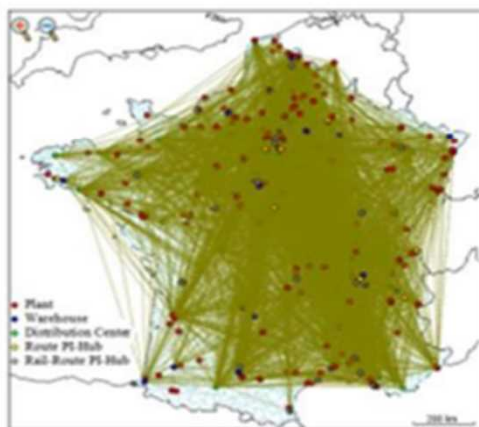
デジタルインターネット

(インターネット通信)



フィジカルインターネット

(物流)

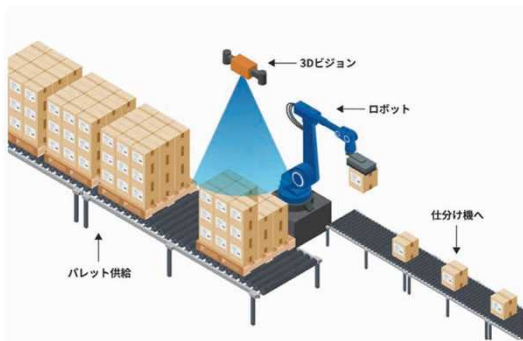


フィジカルインターネット・ロードマップ

項目	年度	~2025	2026~2030	2031~2035	2036~2040
	現状	準備期	離陸期	加速期	完成期
ガバナンス	事業者ごとや業界ごとに様々なルールが相互に調整されずに存在	物流スポット市場の発達 2024年 トラックドライバーの 時間外労働上限規制	計画的な物流調整/利益・費用のシェアリングルールの確立 業界内・地域内	業界間・地域間・国際間	<h2>フィジカルインターネット ゴールイメージ</h2> <p>①効率性（世界で最も効率的な物流）</p> <ul style="list-style-type: none"> リソースの最大限の活用による、究極の物流効率化 カーボンニュートラル（2050） 廃棄ロス・ゼロ 消費地生産の拡大 <p>②強靱性（止まらない物流）</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産拠点・輸送手段・経路・保管の選択肢の多様化 企業間・地域間の密接な協力・連携 迅速な情報収集・共有 <p>③良質な雇用の確保（成長産業としての物流）</p> <ul style="list-style-type: none"> 物流に従事する労働者の適正な労働環境 物流関連機器・サービス等の新産業創造・雇用創出 中小事業者が物流の「規模の経済」を享受し成長 ビジネスモデルの国際展開 <p>④ユニバーサル・サービス（社会インフラとしての物流）</p> <ul style="list-style-type: none"> 開放的・中立的なデータプラットフォーム 買い物弱者の解消 地域間格差の解消
物流・商流データプラットフォーム（PF）	各種PFの萌芽。複数のPF間の相互接続性・業務連続性の確保が課題。	各種PFビジネスの発達 SIPスマート物流サービス	PF間の自律調整 SC可視化、サービス展開 例）地域物流	各種PFとの連携 物流・商流を超えた多様なデータの業種横断プラットフォーム	
水平連携 標準化・シェアリング	各種要素の非統一に起因し、物流現場の負担が発生。モノ・データ・業務プロセスの標準化に連携して取り組むことが必要。	物流EDI標準の普及 パレットの標準化 PIコンテナの標準化	企業・業種の壁を超えた物流機能・データのシェアリング 業界内・地域内	業界間・地域間・国際間	
垂直統合 BtoBtoCのSCM	ロジスティクス・SCMを経営戦略としていない。物流を外部化してしまっており、物流とのデータ連携ができておらず、物流の制約を踏まえた全体最適を実現できず。	標準化・商慣行是正等（業種別アクションプラン） 例）加工食品、スーパーマーケット等、百貨店、建材・住宅設備 パレチゼーションの徹底	SCM/ロジスティクスを基軸とする経営戦略への転換 基幹系システムの刷新/DX ライフサイクルサポート	デマンドウェブ（BtoB/BtoC） 消費者情報・需要予測を起点に、製造拠点の配置も含め、サプライチェーン全体を最適化。 トラックなどの輸送機器や倉庫などの物流拠点のみならず、製造拠点の一部もシェア。	
物流拠点 自動化・機械化	自動化機器の普及促進と、業務プロセス革新による生産性向上が課題。	物流DX実現に向けた集中投資期間 ロボットフレンドリーな環境構築・各種標準化 中継輸送の普及（リレー・シェアリング） 物流MaaS（トラック・積載・積卸の自動化等）	装置産業化の進展	完全自動化の実現	
輸送機器 自動化・機械化	実証段階であり、本格的な導入・サービス化には至っていない。他方、ドライバーの人手不足問題は深刻化	遠隔無人運送システム・高度遠隔での遠隔運転手昇格システムの実用化 例）自動運転トラック 限定地域での無人自動運転移動サービス 例）自動運転バス・タクシー 自動配送ロボットによる配達の実現 FD-ン物流の社会実装の進展 例）自動運転バス・タクシー	サービス展開	サービス展開	

物流DX事例(倉庫・配送のデジタル化・自動化・機械化)

○MujinRobotデパレタイザーの導入

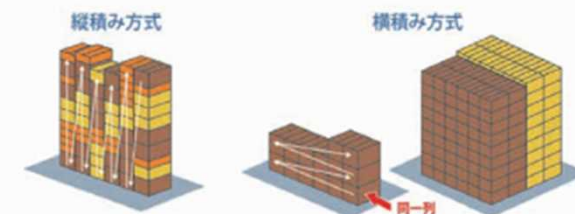


○自動アンローディング / ローディング トラックの導入



アンローディング(荷卸し)では、積込状況を画像認識し、順番を判断の上作業を実施。

ローディング(荷積み)では、ケースサイズに応じて縦・横の最適な方法を認識し、作業を実施。



○ハンドリフト牽引型の自動搬送装置 (AGV)



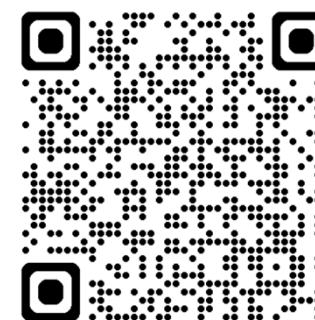
○配送ドローンの導入



令和3年度 物流・配送会社のための物流DX導入事例集



令和4年度 中小物流事業者のための物流業務のデジタル化の手引き



資料ダウンロードはこちらから

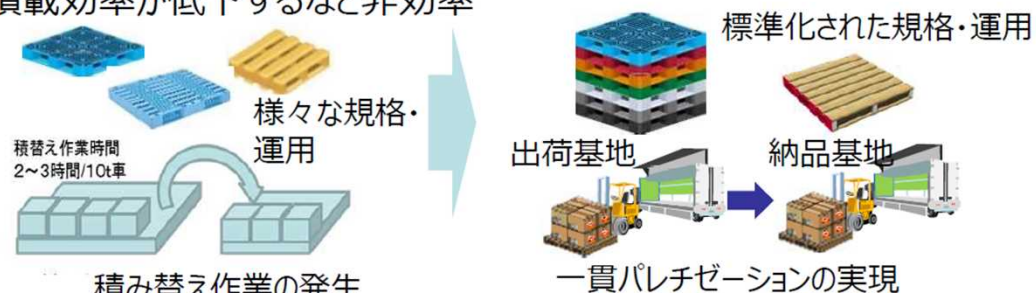
https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_eight_mn1_000018.html

物流効率化（物流標準化）

● 物流の効率化に向けた荷主・物流事業者等の関係者の連携・協働を円滑化するための環境整備として、共同化・自動化等の前提となるハード・ソフトの標準化が必要。

パレットの標準化

○ 様々な規格・運用が存在していることにより、積替え作業の発生や積載効率が低下するなど非効率



荷役作業の効率化、トラックへの積載効率の向上

伝票の標準化

○ 荷主等の事業者ごとに伝票がバラバラであり、記載項目も異なるため、荷積み、荷卸し時において非効率



検品・事務作業の効率化

外装の標準化

○ 様々な商品サイズ・形状により、パレット等への積載効率が低下するなど非効率



荷役作業の効率化、積載効率、保管効率の向上

データの標準化

○ 物流事業者と着荷主の間などで商品データが標準化された仕様で共有されていないことから納品時の賞味期限確認等の検品において非効率



検品・荷卸し作業の効率化

物流効率化（W連結トラックの導入）

「ダブル連結トラック」は、1台で通常の大型トラック2台分の輸送が可能であり、導入の推進はトラック輸送の深刻な担い手不足解消方策の一つ。国土交通省も特車許可基準緩和により後押し。

特車許可基準の車両長を緩和（現行の21mから最長25mへ）

現在 通常の大型トラック（10tトラック）



約12m

今後 ダブル連結トラック：1台で2台分の輸送が可能



ダブル連結トラック（フルトレーラー連結車）特車緩和基準

- ・車両は、フルトレーラー連結車のバン型であるか（25mまで）
- ・特定の区間を通行し、高規格幹線道路等の自動車専用道路以外を通行する区間が必要最小限の区間となるように設定
- ・21m超車両に指定装置（16項目）を装備できるか
- ・積荷の制限（危険物貨物、大量の液体、動物）
- ・運転者要件
（大型自動車運転業務に直近5年以上従事、けん引免許5年以上の保有等）
- ・通行条件
（追い越し・縦列走行禁止、故障時停止表示、ETC2.0車載器稼働等）

福山通運(株)では現在44両を導入済み。全国15府県、23か所（中国管内では広島県、山口県の3か所）で発着可能な体制を構築している。

- ① 盛岡支店（岩手県盛岡市）2023.6許可
- ② 北上支店（岩手県北上市）
- ③ 栃木支店（栃木県栃木市）
- ④ 大宮支店（埼玉県蓮田市）
- ⑤ 入間支店（埼玉県入間市）
- ⑥ 成田支店（千葉県成田市）2023.2許可
- ⑦ 裾野営業所（静岡県裾野市）
- ⑧ 静岡支店（静岡県静岡市）
- ⑨ 豊橋支店（愛知県豊川市）
- ⑩ 一宮支店（愛知県一宮市）
- ⑪ 名古屋支店（愛知県北名古屋市）
- ⑫ 岐阜支店（岐阜県岐阜市）
- ⑬ 京都支店（京都府京都市）：箱が2軸の場合はC条件。
- ⑭ 大阪支店（大阪府大阪市）
- ⑮ 阪神支店（兵庫県尼崎市）
- ⑯ 神戸支店（兵庫県神戸市）2023.1許可
- ⑰ 福山支店（広島県福山市）
- ⑱ 廿日市支店（広島県廿日市市）
- ⑲ 下関支店（山口県下関市）
- ⑳ 福岡流通センター（福岡県福岡市）
- ㉑ 福岡支店（福岡県福岡市）
- ㉒ 熊本支店（熊本県熊本市）2023.5許可：熊本支店の国道3号線への出入口工事完成検査終了までは通行させない。
- ㉓ えびの営業所（宮崎県えびの市）2023.5許可：C条件に加え、後方にも誘導を配置すること。



物流効率化（中継輸送）

パターンA:ドライバー交替方式



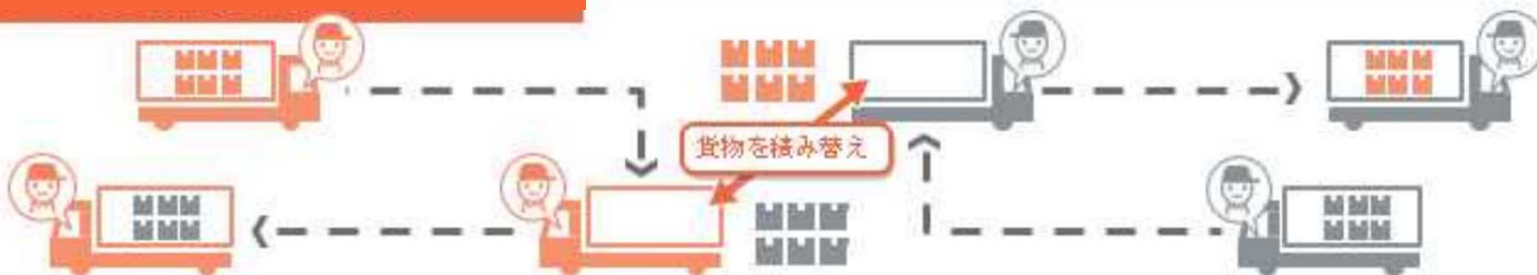
中継拠点で
ドライバーが乗り
換えて交代する。

パターンB:トレーラー・トラクター方式



中継拠点で
トレーラーのヘッド
交換をする。

パターンC:貨物積み替え方式



中継拠点で
貨物を積み替える。

鶴信運輸(株)では、2020年からドライバーの負担軽減や労働時間の削減のために、スワップボディコンテナ車両の導入を進めている。導入効果として、荷物の積み下ろしに**4時間かかっていたのが、20分に短縮**するなど劇的な効果を上げている。

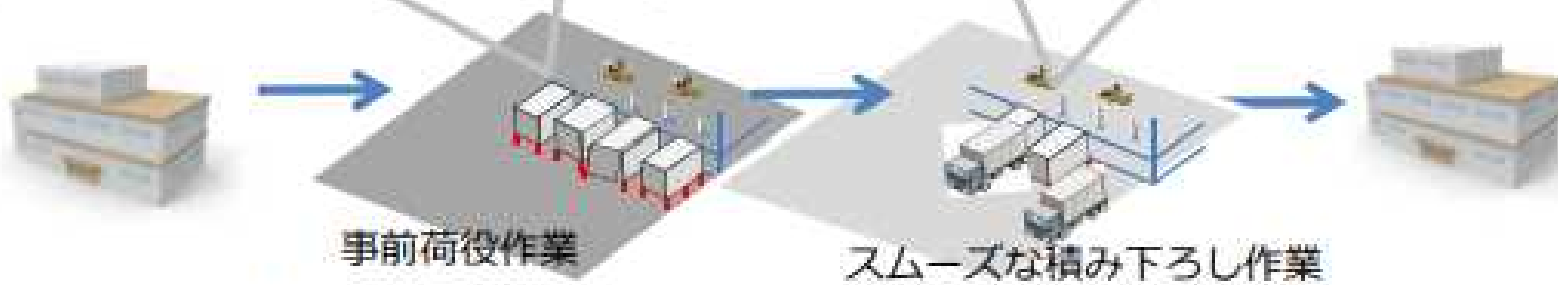
＜スワップボディコンテナ車両の特長＞

- 車体と荷台を簡易に分離することが可能 →荷待ち時間削減、積載率向上
- けん引免許が不要 →ドライバー不足を解消

【活用例①：物流施設での活用】

トラック到着前から荷役が始められ、トラック到着までにコンテナを一杯にでき、積載率が向上し、トラック台数を削減

トラックは到着後、荷台を付け替えるだけで出発でき、荷役作業による荷待ち時間を削減

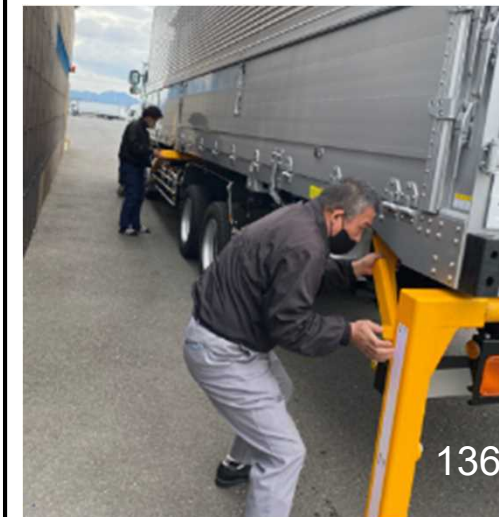
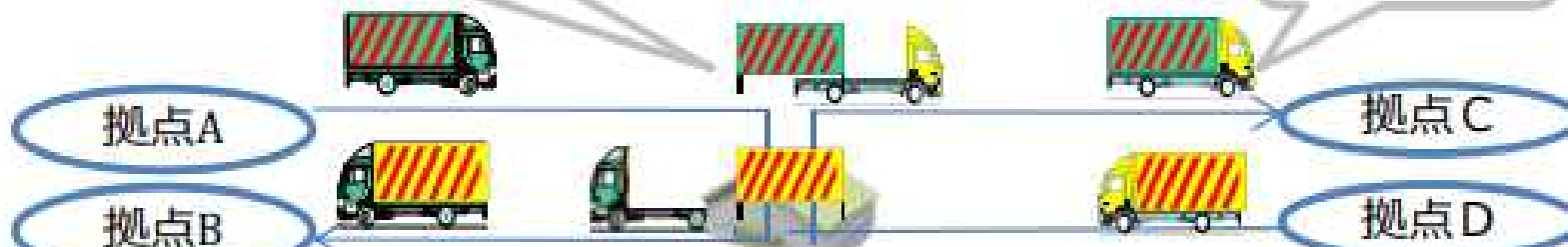


【活用例②：中継輸送での活用】

帰り荷の確保により積載率が倍増し、トラック台数を削減

中継拠点で荷台を交換

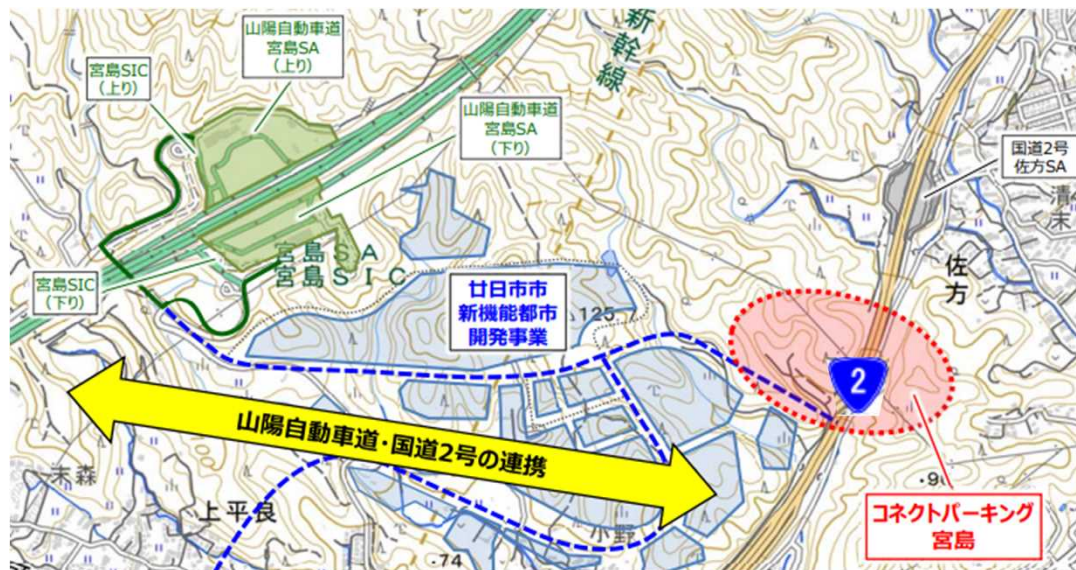
日帰りでの勤務が可能となり、労働環境が改善



参考：中継輸送拠点整備(広島県・岡山県)

○関西-九州の中間に位置する広島県廿日市市、関西-四国-中国の結節点である岡山県早島市に中継地点が整備されることに。

コネクトパーキング宮島の整備



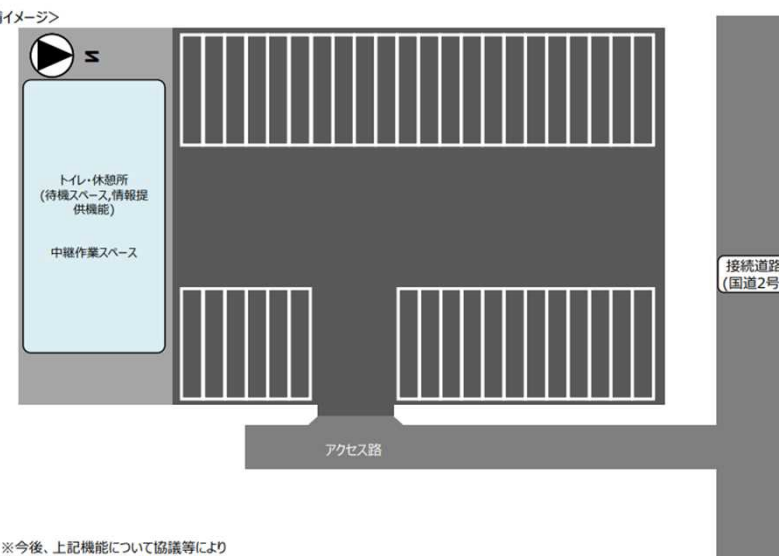
<整備イメージ>



コネクトパーキング岡山・早島の整備



<整備イメージ>



※今後、上記機能について協議等により変更となる場合があります。

物流効率化（共同輸配送）

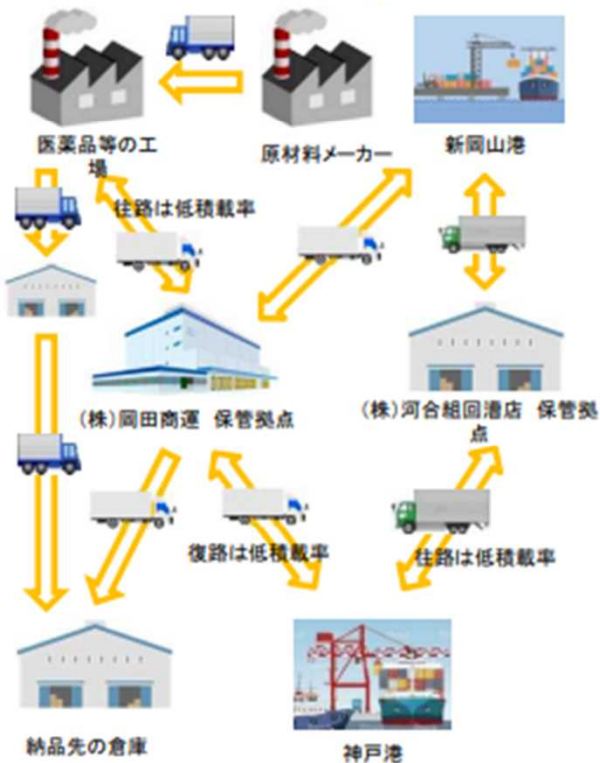
輸送モード	トラック			鉄道	船舶
類型	類型A	類型B	類型C	類型D(例)	類型E(例)
	集配送の共同化	長距離輸送の共同化(積合せ)	長距離輸送の共同化(帰り便)	複数荷主の混載 鉄道コンテナ	コンテナラウンドユース
概要	都市内の集配送等、短距離の集配送で、複数荷主の貨物を1台のトラックに積み合わせる	都市間輸送等、長距離の幹線輸送で、複数荷主の貨物を1台のトラックに積み合わせる	都市間など、主に長距離輸送で、二社の荷主が1台のトラックを往復で片道ずつ利用すること	都市間の輸送で、1社ではフルコンテナとならない場合、二社の荷主が1台のコンテナに積み合わせ	内陸のコンテナヤードを活用し、二社の荷主が1台のコンテナを往復で片道ずつ利用すること（類型Cに類似）
イメージ	<p>都市内のルート配送等</p>	<p>都市間の幹線配送等</p>	<p>都市間等の往復運行</p>	<p>＜納入先⑧＞ ＜納入先⑦＞</p>	<p>内陸のコンテナヤード</p>

共同輸配送事例：輸送網の集約化・共同輸配送(岡山県)

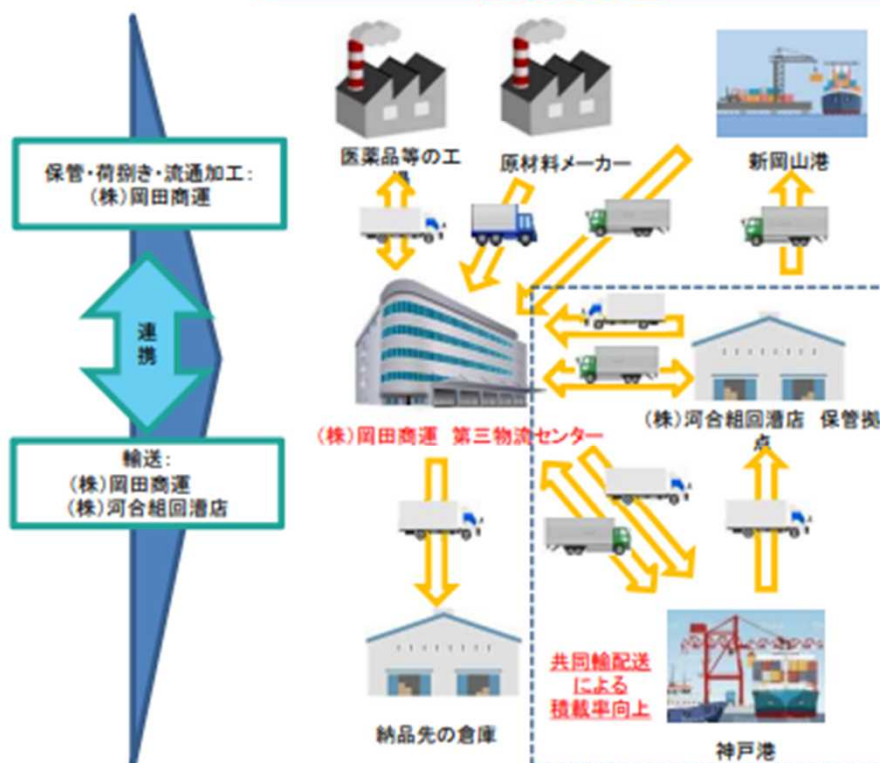
- (株)岡田商運は、医薬品等の保管及び輸送をしているが、積載率の低い運行があり、非効率な物流体制となっている。今般、医薬品等及びその原材料を保管できる「第三物流センター」を新設するとともに、積載率向上を課題としている(株)河合組回漕店と連携して、共同輸配送を行うことにより物流の効率化を図る。
- 国土交通省は、令和4年7月29日付けで改正物流総合効率化法の規定により総合効率化計画として認定。

- ・医薬品等及びその原材料を一元管理できる物流拠点を新設することにより、輻輳している輸送網を集約。
- ・トラックの走行量削減等により、CO2排出量を削減(約27.4%)
- ・トラック予約受付システムを導入し、効率的な荷受け作業を実施することにより、手待ち時間を削減(約80%)。

現行



認定計画



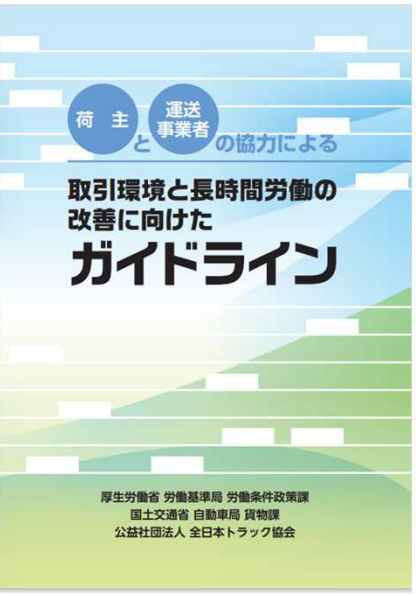
<実施事業者>

- ・(株)岡田商運
- ・(株)河合組回漕店

<特定流通業務施設の概要>

- ・所在:岡山県岡山市中区江崎393番他
- ・アクセス:新岡山港から約3.0km
- ・延床面積: 12,799㎡
- ・トラック予約受付システムを導入

平成27年度、「**トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会**」が中央、各県に設置されました。協議会では、トラック運送事業者、荷主、行政等の関係者が一体となり、取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための具体的な環境整備等を図るための対策検討や、実証事業などを行い、ガイドライン・事例集としてとりまとめています。



ステップ1
荷主とトラック運送事業者の双方で、トラックドライバーの労働条件改善の問題意識を共有し、検討の場を設ける。



ステップ3
荷待ち時間の発生等、長時間労働の原因を検討、把握する。



ステップ4
荷主とトラック運送事業者の双方で業務内容を見直し、改善に取り組む。

改善に向けたステップ

ステップごとの取組みの具体的なイメージと流れ

ステップ1 問題意識を共有する場の設置

輸送にかかわる関係者が**全員集まる**のが理想!



ステップ2 労働時間、特に荷待ち時間や荷役時間の把握

拘束時間(運転時間、荷待ち時間、荷役時間等)の実態をきちんと**数字で把握**する!



種別	回数	始発	到着	着発	着着	着着	着着	着着	着着	着着	着着
DRIVER	2	1	7:00	23:30	4:20	4:15	2:15	1:30	2:10	16:30	8:00
DRIVER	2	1	7:30	23:45	7:00	3:45	2:40	1:10	2:00	16:35	7:45
DRIVER	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

ステップ3 長時間労働の原因を把握 (例えば荷待ちや荷役発生の原因など)

荷待ちや荷役時間が原因で拘束時間が長い場合「**なぜ荷待ちが起きるか**」「**なぜ荷役にかかる時間がかかるか**」を把握する



ステップ4 業務内容を見直し、改善に取り組む

時間がかかっている**作業の内容を見直し**、改善への取組みを検討!

出荷前の荷揃えは?



手荷役作業?

ステップ5 応分の費用負担を検討

改善のための**費用負担**について関係者間で協議



ステップ6 成果測定のための指標を設定

できるだけ具体的な**数値で目標を設定**!

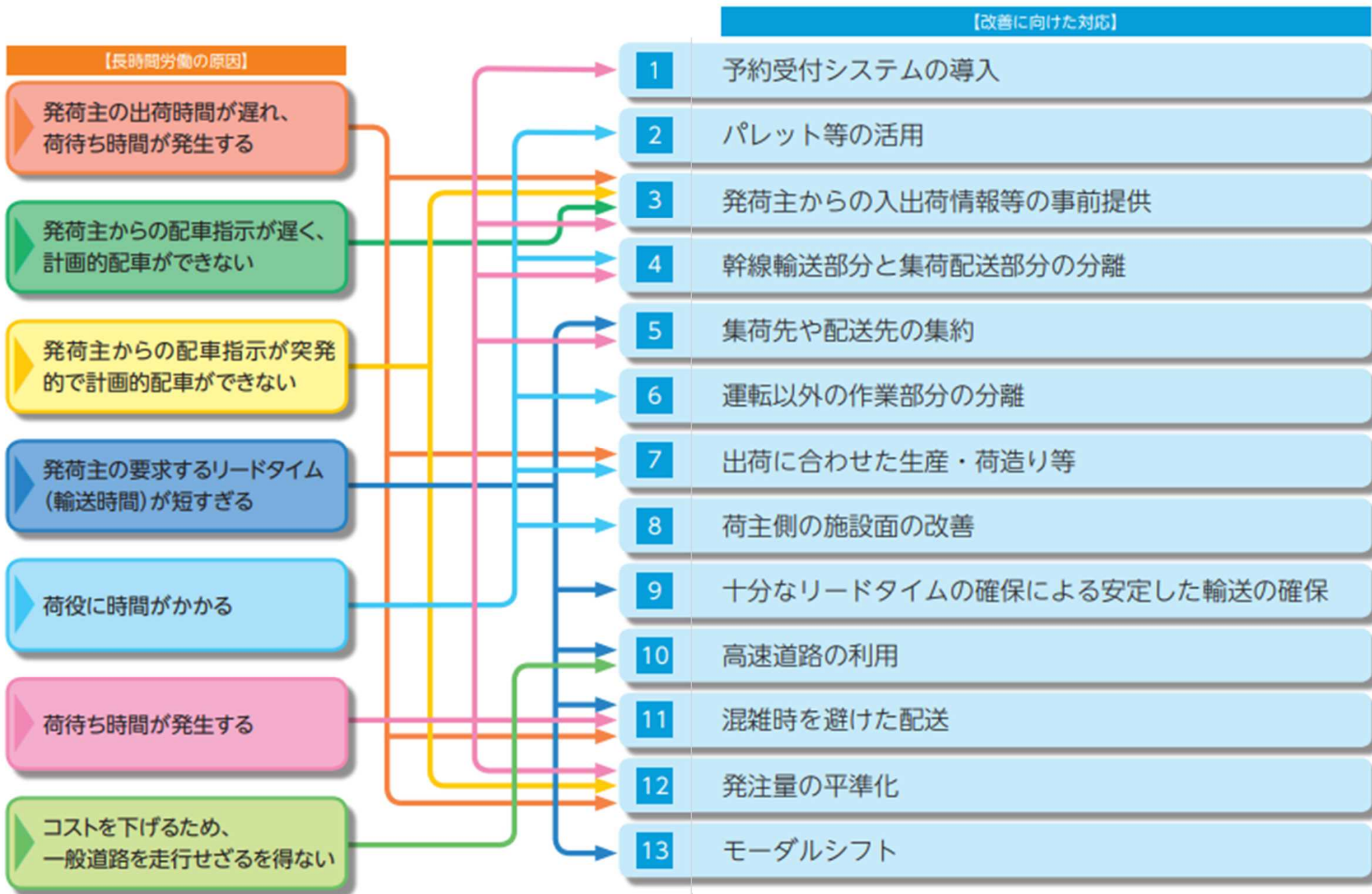


荷待ち時間	拘束時間	休息時間
4:15	16:30	8:00
3:45	16:35	7:45

30分以内に 13時間以内に 8時間以上に

ステップ7 目標数値と実績値を比較・検証、さらなる改善へ!

取引環境と長時間労働の改善に向けた対応



荷主とトラック運送事業者の協力による取引環境と長時間労働改善に向けた事例

パレット利用による荷役時間の削減、運行計画の見直し等（北海道）

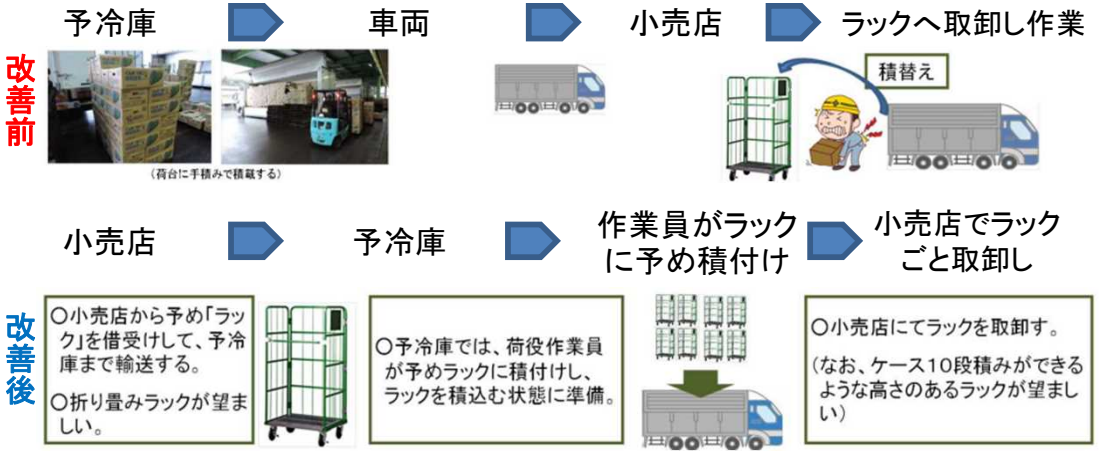
●積込み時の荷役作業の一部をパレット利用で、荷役時間と拘束時間を短縮
 短縮効果：荷役時間34分、拘束時間1時間12分を短縮



●積込み時の荷役作業の一部をパレット利用で、荷役時間と拘束時間を短縮
 改善効果：拘束時間1時間07分を短縮

小売店直送における取卸し作業の時間短縮への取組み（群馬県）

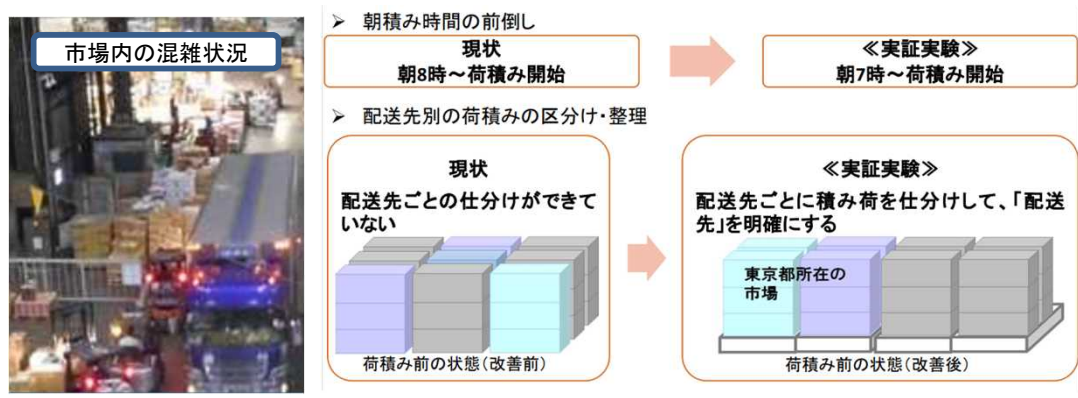
●小売店の指定ラックを予め借受け、予冷庫にて積込み作業を行う形に改善



改善効果：積込作業時間45分、取卸し作業時間70-100時間短縮

「朝積みの時間の前倒し」と「荷物の区分け・整理する」ことによる荷積み時間削減（青森県）

●運行開始日の朝積みの作業開始時間の前倒し及び荷役時間の縮減により、着荷主の市場の混雑ピーク前に到着することで1日の拘束時間を削減する。



改善効果：荷役時間1時間、拘束時間2.2時間を短縮

『タイムスケジュール』明確化による現場意識改革（愛知県）

●着荷主と運送事業者との朝のミーティング時に、「据付工程の流れ」「休憩のタイミング」「据付工程別の作業終了予定時間」といった『タイムスケジュール(予定)』を明確化



着荷主側の成果	適時的確な据付工事等、拘束時間に対する工事主任の意識向上
トラック側の成果	事業者の心理的負荷低減、運行管理の効率化

改善効果：拘束時間削減の兆しが見え始めた

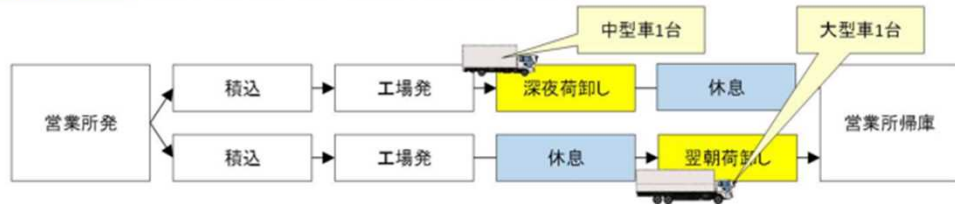
食料品輸送の配車の工夫による拘束時間削減 (鳥取県)

●深夜と朝の2回の荷卸し作業について、2便に分けることで、拘束時間の短縮と休息期間を確保

改善前 ○深夜+翌朝2回の荷卸しの運行事例⇒休息期間8時間を守れてなく、16時間を超過している。



改善後 ○深夜荷卸しの便と翌朝荷卸しの便の2便に分けて運行



短縮効果: 拘束時間を3時間~3時間15分短縮

パレット荷役による機械製品積み込み作業時間の削減 (岡山県)

●バラ積みからパレット積み (ロールボックスパレット)に切り替え 作業時間を削減



平パレットによる荷揃え

フォークリフトによる積込み

ロールボックスパレットによる荷揃え

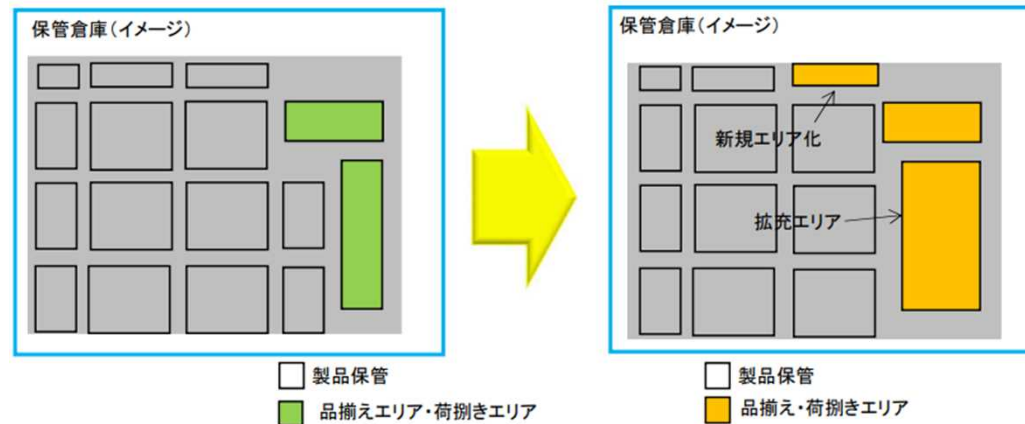
フォークリフトによる積込み

付属品のばら積みイメージ

短縮効果: 荷役時間を20-30分短縮

フードサービス機器輸送における品揃えエリア・荷捌きエリアを拡張 (島根県)

●保管スペースを約100坪削減し、品揃え・荷捌きスペースとして転用することで作業を効率化



短縮効果: 検証中(トラックの荷待ち・荷役時間削減を目指す。)

積込・取卸時間を詳細にコントロール、養生シート掛け作業を一部機械化 (山口県)

●積込・取卸時間を詳細にコントロール、養生シート掛け作業を一部機械化

具体的取組: 荷揃い状況に即した入門指定時間帯の再設定、到着指定時間細分化
各レーンにおける積込み作業時間の縮減
養生シート掛け作業を手作業から一部機械化

(発荷主)住宅建材
メーカー製造工場

運送事業者

(着荷主)住宅建材
メーカー物流センター



短縮効果: 積込待機時間(積込時): 鉄部材35分、ホーム材56分短縮
積込待機時間(取卸時): 80分短縮
養生作業: 8分短縮

女性ドライバーの活躍(広島県、山口県、島根県、岡山県)

国土交通省の取組み

特設サイトを運営のうえ、以下の情報を発信。

- 実際にトラック運送会社で働く女性（トラガール）、活躍場面、会社経営者の声を紹介。
- 企業に対する情報として女性活躍推進による効果を紹介。
- トラック運転手として目指すスタイルと必要な免許について紹介。etc…。



トラガール促進プロジェクト

トラックドライバーをめざす女性応援サイト

地域密着トラガール



準中型自動車免許 (3.5t~7.5t未満)

暮らしを支えるトラガール



中型自動車免許 (7.5t~11.0t未満)

大型車で活躍するトラガール



大型自動車免許 (11.0t以上)

日本の産業を支えるトラガール



大型自動車免許+けん引免許

～ 中国運輸局管内でも数多くの女性ドライバーが活躍中 ～ トラガールサイトから抜粋

WAKIJI TRANSPORT
株式会社 脇地運送 (広島県広島市)

アイ・ティ・アント・ピー株式会社
防府営業所 (山口県防府市)

榎本商店株式会社
(島根県浜田市)

株式会社 フェーユーロネット
(広島県安芸郡坂町)

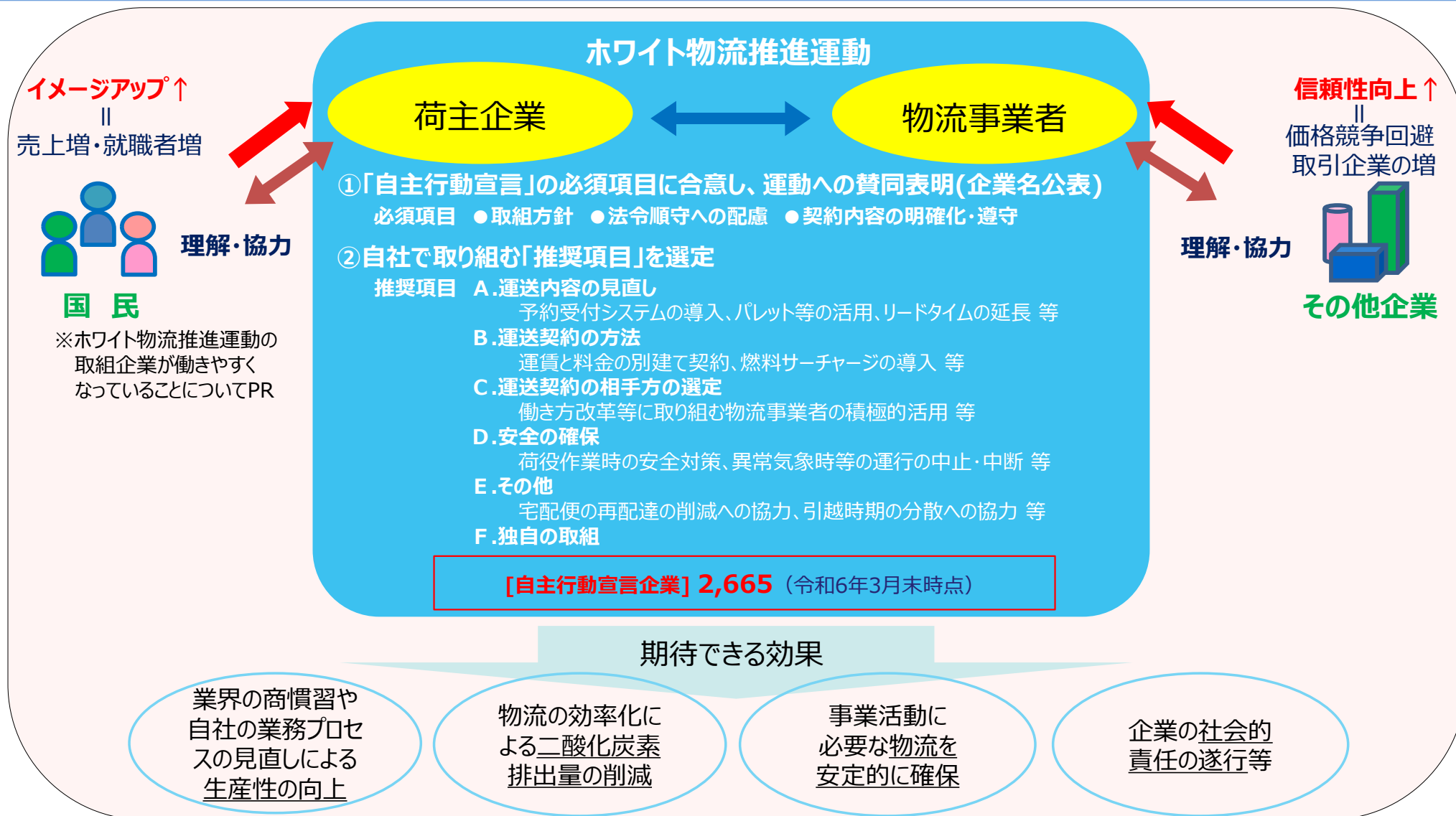
榎本運送株式会社
MAKIMOTO UNSO, Inc.
(岡山県岡山市)



「ホワイト物流」推進運動

深刻化が続くトラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、経済の成長に寄与することを目的に、次の点に取り組む運動。平成30年度から実施。

- ① トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化
- ② 女性や60代以上の運転者等も働きやすいより「ホワイト」な労働環境の実現



「ホワイト物流」推進運動の取組み事例



課題

①長時間のムダな荷待ち時間の常態化

納品先で、到着順での積込・積降ろしが行われていた。一方で、納品先の荷受け処理能力やトラックバース数には限りがあり、特定時間帯に納品車両が日常的に集中。結果、長時間のムダな荷待ちが常態化。

取組み

納品先が「予約受付システム」を導入し、物流事業者が活用

併せて、各トラックバースの荷役予定時間を事前設定する運用変更を実施。



成果

- 荷待ち時間・荷役時間の短縮
- 納品先の庫内作業が効率化



課題

②手作業での大量貨物の積込・積降しの負担

車両にレタスのバラ積み1,200ケース分の大量の段ボールを手積み・手降ししており、トラック運転者にとって重労働。荷主側には、リードタイムが長くなる要因に。

取組み

パレットの活用

パレットを使用するように物流事業者と発荷主・着荷主が調整。パレットの費用負担や保管・返却方法を関係者との間で合意。これを踏まえて、手作業からフォークリフトによる荷役作業に移行。

成果

- 荷役時間が大幅に短縮
- リードタイムも短縮



課題

③夜間や早朝の積込み作業が発生していた

当日12時受注締切⇒翌日午前配達を行っていた。
※予測物量で荷役と配車を行うため、作業が遅延し、積込み作業も夜間や早朝になり、出発も遅延。

取組み

リードタイムの延長

当日12時締切⇒翌々日 午前配達に変更。受注時間の前倒しまたは配達時間の後ろ倒しにより、受注から配達までのリードタイムの延長。

成果

- 夜間や早朝の積込み作業が減少
- 納品時刻遵守

【共通講演部分】

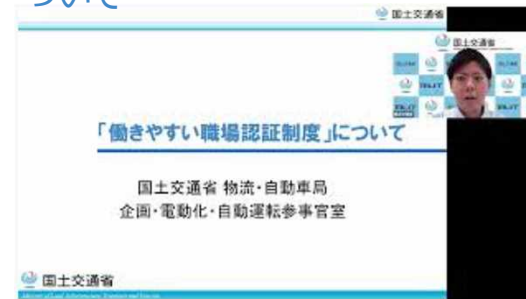
我が国の物流の革新に向けた
取組みの動向



改善基準告示の改正と発注者
等への要請



「働きやすい職場認証制度」に
ついて



「労務費の適切な転嫁のための
価格交渉に関する指針」
補助事業について

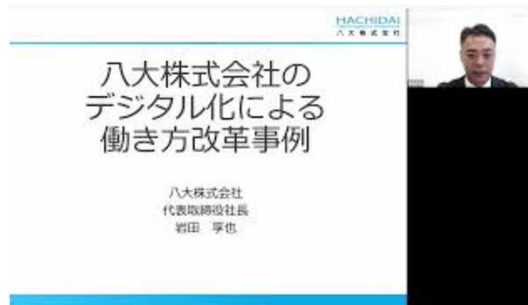


【各回Webセミナー（一部掲載）】

ホワイト物流を推進する中で出
来た働き方改革と今後の課題
株式会社フードレック



八大株式会社のDXによる働き
方改革
八大株式会社



「ホワイト物流」推進運動令和5年度webセミナーアーカイブ

<https://white-logistics-movement.jp/guide/#id-page03>



- ・働き方改革の実現とコンプライアンスの徹底でCS・ES・FS（家族の満足度向上）の達成へ 新雪運輸株式会社
- ・トラック待機時間・倉庫終了時間の削減取組みについて タカスタンダード株式会社
- ・DFL思考 × 包装デザインアップデートによる顧客価値共創 SBS東芝ロジスティクス株式会社
- ・皆で運ぶ物流の未来 NEXT Logistics Japan株式会社
- ・シニア活躍・新価値創出で描く未来ビジョン 株式会社セイリョウ
- ・「ステークホルダーとの相互理解」「運転手ファースト」で取り組むホワイト物流 もりが運送株式会社
- ・輸送事業の課題解決に向けて～「DX」による 事故未然防止と業務効率化・法規制強化への取り組み ～ロジスティード株式会社
- ・医薬品メーカー物流における3つの変革 ～「GDP」「DX」そして「モーダルシフト」～ 武田薬品工業株式会社

- 評価制度の創設により、職場環境改善に向けた各事業者の取組を「見える化」。
- 求職者のイメージ刷新を図り、運転者への就職を促す。また、更なる改善取組を促すことで、より働きやすい労働環境の実現や安定的な人材の確保を図る。
- 認証を取得した事業者のより高い水準への移行を促すため、これまでの「一つ星」・「二つ星」に加えて令和5年度から新たに「三つ星」の申請を受け付ける。



1. 認証の審査要件

審査要件: 以下の6分野について基本的な取り組み要件を満たすことで認証が取得

①法令遵守等 ②労働時間・休日 ③心身の健康 ④安心・安定 ⑤多様な人材の確保・育成 ⑥自主性・先進性等 (⑥は二つ星、三つ星の)

※三つ星の評価の対象分野
 上記6分野について従来の参考項目を加えて項目数を増加します。加えて、働きやすい職場実現のための方針、課題、目標、改善に向けた行動計画、体制整備などを記述いただき、改善に向けたPDCAが適切に回っていることを評価します。

3. 認証事業者数

令和5年12月18日現在

トラック事業者	8,173社 (一つ星4,468社、二つ星3,705社)
バス(貸切・乗合)事業者	1,038社 (一つ星 515社、二つ星 523社)
タクシー事業者	1,420社 (一つ星 908社、二つ星 512社)
合計	10,631社 (一つ星5,891社、二つ星4,740社)

4. スケジュール

- 「一つ星」新規・継続 / 「二つ星」新規
 受付期間：令和5年7月18日～9月15日
 認証事業者の公表：令和6年2月以降順次
- 「三つ星」新規
 受付期間：令和5年9月19日～10月16日
 認証事業者の公表：令和6年3月以降順次

2. 申請方法

審査実施団体: (一財)日本海事協会(ClassNK)

料 金	一つ星新規申請		一つ星継続申請		二つ星新規申請		三つ星新規申請※1	
	紙申請 一部電子申請	電子申請	紙申請 一部電子申請	電子申請	紙申請 一部電子申請	電子申請	紙申請 一部電子申請	電子申請
1) 審査料	50,000円	30,000円	50,000円	15,000円	50,000円	30,000円	147,000円	127,000円
+ 複数の営業所を申請対象とする場合	+ 3,000円×営業所数(本社除く)						※2	
2) 登録料	60,000円(有効期間に重複機関が1年以上生じる場合、3,000円を差し引く。)							
+ 複数の営業所を申請対象とする場合	+ 5,000円×営業所数(本社除く)							

※1 別途対面審査員2名分の旅費実費(1名往復につき30,000円上限)が必要。
 ※2 三つ星の審査料(複数の営業所を申請対象とする場合)①、②の合計
 ①: + 3,000円×申請対象営業所数(本社除く)
 ②: + 84,000×2力所目以降の対面審査対象営業所数(審査対象営業所の数により1～6力所が対象となる。)

5. 認証取得によるインセンティブ

- 厚生労働省と連携し、ハローワークにおける求人票への**認証マークの表示**や、認証事業者と求職者の**マッチング支援**を実施。
- **求人エージェント**等の認定推進機関の協力を得て、「**求人サイト**に認証事業者の**特集ページの掲載**」、「**設備改修工事の料金割引**」等も実施中。
- 令和4年度第2次補正予算による**補助金**における認証事業者の**優遇等**も実施。また、「二つ星」・「三つ星」の認証事業者のうち対面での審査を行った営業所については、長期間、監査を実施していないことを端緒とした監査の対象から除外することができる規定の整備も実施予定。